

# 旭 神

## 旭神市民委員会 旭神社会福祉協議会

第40号（令和4年3月25日）  
発行責任者／藤井貞幸

印刷所／森下一男  
アドヴァンス

旭神市民委員会  
会長 藤井貞幸



### 本年度の活動を振り返って

ようやく厳しい冬が過ぎ少しづつ春の兆しがみえてまいりましたが、旭神市民委員会々員の皆様にはご健勝にお過ごしのことと拝察いたします。

会員の皆様もご承知のように、未だ新型コロナウイルス感染が収まるどころか、新たな変異オミクロン株が猛威を振るい更に変異したステルス株も心配される事態となり、国内に於いてもほとんどの都道府県で蔓延防止措置がとられており終息の見通せない事態が続しております。又、3回目のワクチン接種もなかなか進まない状況であります。旭川市に於いても毎日のように感染が報道され非常に危惧しているところであります。会員の皆様にも不要不急の外出自粛を余儀なくされ、自由な生活を送られていました。



ることと思いますが、これからも引き続き密を避け手洗いを徹底してこの困難を乗り越えて戴きたく願うばかりです。さて、旭神地区の本年度各種事業もほとんど中止せざるを得ない事態となりましたが、緑が丘地域防災リーダー研修会が10月31日(日)グリンパル(地域活動センター)で開催され、旭神地区自主防災組織の各リーダーが参加しました。内容は基調講演と講習では防災マット



の配置・段ボールベットの組み立て・簡易トイレの組み立て・非常食の試食など有意義な研修でした。又、11月12日(金)除雪連絡協議会が開催されました。今津新市長の公約で排雪回数倍増とありました。現時点では降雪が少なく評価は分かりませんが、除雪は対応されていると感じております。他の事業は全て中止になりましたが、この新型コロナウイルス感染

が、一日も早く終息し通常の生活に戻り各種事業に取り組むことが出来るよう願うものです。

本年も当市民委員会の二大事業であります旭神盆踊りの夕べ・旭神敬老の集いを計画致しますが実施できるかどうか非常に不安であります。他の市民委員会主催事業と各専門部会で計画された諸事業につきましては、各単位町内会と連携を取りながら取り進めたく思います。

まとめて本年度の各種事業はほとんど中止となりましたが、今後も旭神地区が明るく住みよい安心安全な街づくりのために、更なる努力をしてまいりますので、会員の皆様方には互いに手を携えて単位町内会を主軸とした旭神市民委員会の事業運営に一段階のご尽力ご協力を宜しくお願ひ致します。

# 町内会の活動状況

## 町内会活動について

旭神南町内会

会長 藤井貞幸



従いまして、例年実施していた内容を列記させていただきま  
す。

5月 春の一斉清掃・古紙回収  
親睦会(焼肉バー)テイー  
会合同)

7月 夏期ラジオ体操(東町内)

※1日も早く新型コロナウイルス感染が終息し、新年度の各種事業に取り組むことが出来るよう願うものです。

春と秋に行われた清掃では、各々84名、91名の会員がご参加いただき、旭神川の周りや生活道路を中心にゴミや落ち葉を取りました。マスク越しに会話をしながら、手際よく作業を進めていました。春から冬にかけて、計4回行われた街頭交通安全市民総ぐるみ運動では、



本年度の各種事業につきましては、新型コロナ(デルタ株やオミクロン株)の感染が猛威を振るい事業遂行が難しくなり、何も出来ないまま終えようとしています。

8月 旭神市民委員会主催、旭神盆踊りの夕べ参加  
9月 秋の一斉清掃  
旭神市民委員会主催、敬老のつどい協力  
12月 旭神社会福祉協議会主催、小学生と高齢者の餅つきの集い参加  
1月 古紙回収  
1月 町内会新年会  
旭神市民委員会主催、子供のつどい(青少年育成部)

## 北町内会活動状況報告

旭神北町内会

広報部長 福田賀仁

旭神北町内会は、計122戸の会員で活動しております。令和3年度は、コロナ禍のため当町内会も各行事を自粛せざるを得ない状況でした。その中でも、会員の方々のご協力により、最低限の活動を行うことができました。



女性部の担当を含めて計4回実施し、毎回たくさんのお物資を提供していただきました。毎年恒例の旭神6町内会女性部による花壇づくりが行われ、今年度も美しい花々が住民を和ませてくれます。



現在「まん延防止等重点措置」(第6波)の真っ只中。あらゆる行動に制限を受け、身動きができない期間が早3年を迎えるとしています。特に今回のオミクロンに対する感染力もさることながら、特に高齢者と子供達にその影響が顕著となり、学級閉鎖や死亡者の多くが高齢者であることなど全く安心ができる状況ではありません。

以前であれば感染すると入院治療するというのが、現在は症状が軽く、医療逼迫を引き起こさないよう「自宅待機」の措置がとられ、実にその数、千人以上の人人が該当しています。このことから感染する機会が一層増える事態となっています。充分に注意しなければなりません。

## 一年を振り返って

旭神西町内会

会長 石澤敬治

### ・街灯のLED化が加速

かねてからの課題であった街灯のLED化について他の町内会と比較をしても約70灯と多く、限られた予算の中で年間5灯前後(旭川市の補助金制度を利用)の転換を実施し、今年で4年目となります。この分でいくと完了するのに今後更に10年近くかかる息の長い取り組みとなります。地道にやっていくことが重要と考えています。

かねてからの課題であった街灯のLED化について他の町内会と比較をしても約70灯と多く、限られた予算の中で年間5灯前後(旭川市の補助金制度を利用)の転換を実施し、今年で4年目となります。この分でいくと完了するのに今後更に10年近くかかる息の長い取り組みとなります。地道にやっていくことが重要と考えています。

かねてからの課題であった街灯のLED化について他の町内会と比較をしても約70灯と多く、限られた予算の中で年間5灯前後(旭川市の補助金制度を利用)の転換を実施し、今年で4年目となります。この分でいくと完了するのに今後更に10年近くかかる息の長い取り組みとなります。地道にやっていくことが重要と考えています。

そして、そうした中、医療や福祉に従事している皆さんには本当に感謝していますし頭が下がる思いです。早い終息を心より祈っています。

・おどろきました！

古紙回収を行っているときの出来事です。もみじ公園のわきを流れる旭神川にマスと思われる魚影がありました。驚きです。こんな小川にマスが来るなんて！大きい方は40～50センチはあつたと思います。一生懸命に川底を掘つて産卵しようとしている様子でした。この地区に古くから住んでいた人に聞くと、旭神川は昔は清流でたくさん魚が住み、子供達が魚取りを楽しんでいたとのことでした。子



## 安全で安心に暮らせる 町内会を目指して

旭神みどり町内会  
会長 福田 勝美

供達のためにも、魚が遡上していくような環境を守つて生きたいですね。



## 旭神東町内会の一年

旭神東町内会  
会長 畠山 徹



見られ、花壇造り、ラジオ体操、花壇の後片付け等がかるうじて行えました。

又、一昨年から取り組んで参りました町内会街灯30箇所のLED化も完了し、経費削減にも取り組んでまいりました。

我が町内会町内会則に則り、同様の活動を行つていますが、他の町内活動はない活動の一つとして、大正橋からの道路沿いに700株あまりの花苗

昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染が終息、拡大を繰り返し、町内会及び市民委員会の行事がほぼ中止の状態と成りました。

東町内会においては、春と秋の町内清掃、年4回の古紙回収、短期間ではありましたが、夏休みラジオ体操を行うことができました。また、南町内会と隔年



を植えての花壇造りであり、通行するドライバーからも好評を得ています。

しかし、昨年来全世界に猛威を振るうコロナウイルスの影響により、昨年の町内会行事はすべて中止となり、会員交流の場もありませんでしたが、昨年はコロナ禍も少し落ち着きが

そのためには人と人の繋がりを重視し、隣人への声かけ挨拶、地の良い町内会作り」を目指しておりました。町内会活動を実施しております。

例年であれば、6月には会員の親睦を図る、焼き肉パーティをさくら公園で行い、1月には日帰り温泉での新年会を実施していましたが、残念ながら2年続いての開催中止となりました。

本年こそは、コロナウイルス感染症が完全に終息し、以前の様な活動が再開できること期待したいと思います。これからも魅力ある行事を計画し、より多くの会員の方々の交流と親睦を図り、住みよい東町内会に成ればと思います。

最後に、東町内会においても会員の高齢化による班長の辞退がありました。

で行っているさくら公園のトイレ清掃は、町内会会員の皆様のご協力により、10月末まで実施する事ができました。

例年であれば、6月には会員の親睦を図る、焼き肉パーティをさくら公園で行い、1月には日帰り温泉での新年会を実施していましたが、残念ながら2年続いての開催中止となりました。

本年こそは、コロナウイルス感染症が完全に終息し、以前の様な活動が再開できること期待したいと思います。これからも魅力ある行事を計画し、より多くの会員の方々の交流と親睦を図り、住みよい東町内会に成ればと思います。

最後に、東町内会においても会員の高齢化による班長の辞退がありました。



さくら公園の遊具が更新されました！

や、役員の成りて不足の事態となつてきています。今後の町内会運営についても、今一度見直してみる機会かと思います。

活動は、コロナ禍の影響により、春の一斉清掃以外はすべての行事が中止となりました。そんななかで、他町内に遅れをとっていた街灯のLED化は。7月に16灯を実施。その段階で市にお願いし、10月に残り17灯（追加要望分）を実施し、単年度ですべて完了することができました。事業費は総額91万404円で、市補助金4498円でした。

新年度に於いては、何箇所かの新設を実施する予定です。新年度こそ、以前のように大勢の会員が集い懇親できる事を祈っております。

田植え後は5センチ位の水深の中にあるでんぶん質を吸汁しようと害虫が入汁します。それを防ぐために農薬が必要です。農薬は苗の段階で一度、この時期に2～3回の散布作業をしますが、できる限りの低農薬に努めています。本州は気候が北海

## 令和3年を振り返って

旭神中央町内会  
会長 熊田 順一

岩井敬樹（米食味鑑定士）  
旭神第一町内会  
会長 熊田 順一

## 美味しいお米のできるまで

岩井敬樹（米食味鑑定士）  
旭神第一町内会  
会長 熊田 順一



ハウス除雪

道よりも高温多湿の為にどうしても散布回数が多くなるようですが、7月上旬頃には食味向上のために、ケイ酸追肥やアミノ酸散布などの作業もします。

夏の間は、畦の草刈り作業もあります。8月下旬から地固めのため水を抜き稻刈りの準備に入ります。しかし稻刈りは、朝露のある時や雨降りには作業できません。



融雪剤・散布

稻刈り後は乾燥作業です。今は機械の性能も向上して、黒色や濃い緑色の玄米は自動で排出されます。

きません。



昔は馬での作業でした



開拓時代（水田の中に抜根）



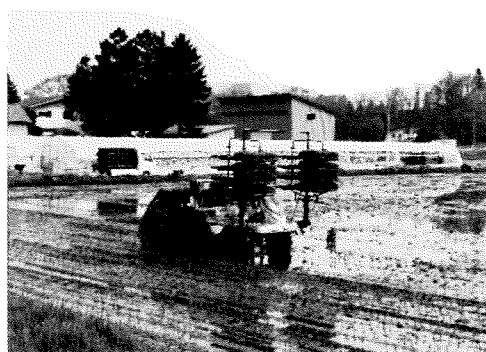
旭神2号付近 (昭和初期)



我が家はゆめぴかり・ななつぼし・きらら397そして試験的に「ゆきさやか」という品種も栽培しています。食味をよくするためにいろいろ工夫をします。1株当たりの苗の本数を減らすと苗が太くなりますが、肥料は向上するのです。出来る限りの美味しいお米になりますように努力していますが、水田1枚ごとに違うこの肥料管理



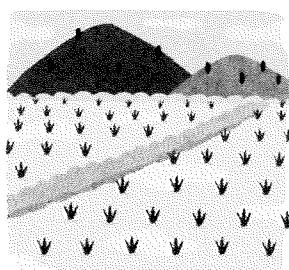
田耕耘作業



られます。肥料の工夫も大切です。水田毎に土壤検査をして肥料の量・種類を決めます。肥料を少なくすると収量は減るのでですが、食味は向上するのです。出来る限りの美味しいお米になりますように努力していますが、水田1枚ごとに違うこの肥料管理



が、思い通りにならないこともあります。又参考までにお米は精米してから食べるまで時間が短い方が、味は良いです。又、なるべく冷暗所で保管するといいでですよ。



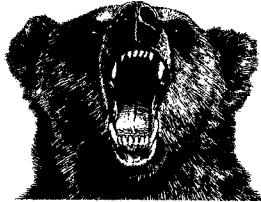
(第二町内会  
広報部長  
高田)

※ 旭神地区で宅地造成が始まる前はこの地区に18軒の水田農家が営農をしておりました。今では、岩井さん・村上さんの2軒となりました。毎日食べているお米がどの様な苦労を重ねて生産されているのかを知つていただきたく、岩井さんの米作の一年を取材させていただきました。ちなみに我が家の中庭から岩井さんの水田が望めるのです。

レポート用紙4枚に詳細な記載をいただきました。紙面の都合で省略させていただいた部分の多いことをこの場を借りてお詫び申上げます。



## クマ出没のために中央公園、パークゴルフ場が閉鎖される事態となりました



2021/6/22(火) 旭神1条4丁目 の河川敷で通報により林道上でヒグマの糞が発見されました。

- 市役所で現地調査を実施。ヒグマの糞であることを確認。近隣の町内会長へ連絡し、情報周知を依頼。
- 市役所広報車による注意喚起（教育委員会から近隣小中学校に周知）。
- 21/6/24(木) 旭神1条4丁目 にて通報があり河川敷の林道上でヒグマの糞が発見された。
- 市役所にて痕跡調査を実施、河川敷の林道上でヒグマの糞を発見。
- 市役所広報車による注意喚起。

その後の調査により 10月9日より旭神中央公園、旭神中央公園パークゴルフ場の敷地への入園禁止措置が解除されました。

## 熊出没注意

昨年に引き続きコロナウイルスの影響により毎年大盛況だった盆踊りの夕べを始め主だった今年度予定の行事が中止自粛する事態となり非常に残念な一年となりました。

### ※ 中止となった行主な事

#### 旭神地域真夏の最大イベント 盆踊りの夕べ



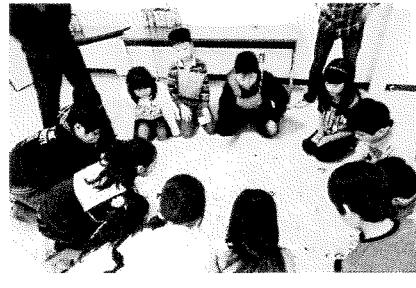
#### 旭神ふれあい 芸能のつどい



#### 旭神敬老のつどい



#### 旭神地区子供のつどい



#### 小学生と高齢者のふれあい餅つきのつどい



町内会活動状況について、第二町内会については活動報告自粛に伴い、岩井様から  
の寄稿として掲載させていただきました。  
次年度はコロナウイルスが終息し開催できることを期待します。

### 編集後記

## 新型コロナウイルス 感染予防について

旭川市の皆さま  
「新しい生活様式」の実践をお願いします！

いま、きょうをとって  
2m

手を洗おう

QRコード  
チケット

換気をしよう

3つの「密」を  
さけよう

テイクアウトや  
デリバリーも

オンラインを  
上手に使おう

委 委 委 委 委 委 委 員 長

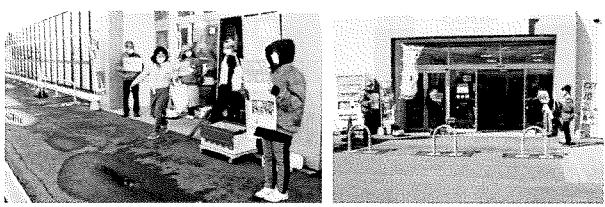
員 員 員 員 員 員 員 員  
福 山 横 竹 大 中 高 米 田 登 喜 夫  
賀 雅 貴 公 孝 正 俊 幸 昭 夫

## 今年も街頭募金を実施しました

10月17日(日)コープさっぽろ(ツインハーブ店)様の入り口前2ヵ所お借りして実施しました。第3週ということでもあり雪模様でとても寒い日で大変な思いをしました。役員8名の頑張りと地域の皆様の暖かいご厚情とご協力(複数の大口)があり、わずか1時間30分でしたが、7,641円と多くの募金が集まることにお礼を申し上げます。

翌日、市社協に持参し大変喜ばれ、この募金が福祉関係にまた一部が還元されるかと思います。

なお、企業様を訪問して大口募金を頂いておりましたが、今年も昨年同様コロナ禍もあり、振込依頼となりました。振り込んでいただいた企業様に感謝を申し上げます。



- ふれあいサロン事業として／6回実施
- 地域特性を活かした事業として／「旭神ふれあい芸能のつどい」／中止
- ／中止
- （○は市社協から助成金をいただきて活動しています）
- 旭神敬老のつどい（市民委員会）への協力／祝い品助成
- 街頭共同募金活動／実施
- 大口共同募金活動（旭神に所在する事業所訪問）／訪問中止（振り込み代替え）
- 安心見守り事業（年末訪問）／実施
- 市社協・共同募金委員会等会議出席／（書面若しくは地域別会議）

キヤッショカード渡さない  
暗証番号は教えない  
「宅配便・レター・パックで現金送れ」は詐欺！

旭川東防犯協会資料から抜粋

**旭神  
地区社協  
より**

## 令和3年度を振り返つてー

一昨年の1月頃、新型コロナ感染ウイルスが発生し、この2年間一段落したと思ったら、また、新しい株が出ることの繰り返し、直近では感染力の強いオミクロン株が猛威を振るっています。そのような経緯もあって、社会全体が疲弊・委縮し行事・催事・集会等が中止・延期を余儀なくされています。旭神地区社会福祉協議会においても、ほとんどの行事・会議等が中止に追い込まれました。『ふま

ねつと運動』については後段で説明させていただきます。「大イベンントである「旭神ふれあい芸能のつどい」「小学生と高齢者の餅つきのつどい」について、役員会（書面審議）に諮ったところ、このコロナ禍のなかで開催することは無理であるという声が圧倒的で、中止の結論に至りました。従って2年続けて中止という残念な結果になりました。早くコロナ禍が終息して普通の生活を取り戻し、行事も遂行できるようになると願わざにはいられません。

森下 記

# 旭神社協だより

## 「ふまねつと運動」は様子を見ながら実施しました

北海道・旭川において「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」等が発出されるたびに中止せざるを得なくなり、6月～7月、10月～12月の変則で計5回しか実施出来ずに終わりました（3月25日実施予定）。



マスク着用の徹底、玄関上り口での手の消毒、テーブル・椅子の消毒、体温測定、ソーシャルディスタンスを取りながら準備体操をして、臨みました。

サポーター（指導員）の方々にゆったり・間を開けながら工夫をこらして進行していただきました。暫く休んでいた方が旨くいくと、つい大きな声がでたり拍手が大きくなったりと、和気あいあいとなった場面もありましたが、早く委縮しないで自然体で取り組んでいきたいものですね。

\*少し頭も使い、体も適当に動かす無理のない運動ですので、興味ある方は第4金曜日の午後1時からですので、是非参加をお待ちしております。

## 地区社協の事業並びに他団体への協力事業

道内の特殊詐欺被害発生状況（令和3年1月～12月）  
令和3年中の特殊詐欺の発生状況をお知らせします。  
手口が巧妙化になっています。十分気を付けて下さい。

- ◎ふれあいサロン事業として／6回実施
- ◎地域特性を活かした事業として／「旭神ふれあい芸能のつどい」／中止
- ／中止
- （○は市社協から助成金をいただきて活動しています）
- 旭神敬老のつどい（市民委員会）への協力／祝い品助成
- 街頭共同募金活動／実施
- 大口共同募金活動（旭神に所在する事業所訪問）／訪問中止（振り込み代替え）
- 安心見守り事業（年末訪問）／実施

1. 売空料金請求詐欺（45件）  
未払いの料金があるなどと架空の事由を口実として金銭等をだまし取る。
2. 還付金詐欺（41件）  
医療費・税金・保険料等の還付に必要な手続きを装うて被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させ金銭をだまし取る。
3. 預貯金詐欺（18件）  
親族・警察官・銀行協会・大手百貨店等を装い、「あなたの口座が不正に利用されていますので、キヤッショカードの交換が必要などの名目で、キヤッショカード・クレジットカード・預貯金等をだまし取る。
4. キヤッショカード詐欺盗（10件）  
警察官や銀行協会・大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キヤッショカードが不正に利用されています」といつてキヤッショカードを準備させた後、被害者宅を訪問し隙を見て別のものにすり替えて窃取する。
5. 融資保証詐欺（9件）  
FAXやインターネットなどで架空の融資を持ちかけ、申し込んだ者に対し保証金や手数料の名目で金銭等をだまし取る。

※140件 損害総額約5億9,400万円と件数は減少しているが被害総額は増加しています。  
FAXやインターネットなどで架空の融資を持ちかけ、申し込んだ者に対し保証金や手数料の名目で金銭等をだまし取る。

各事業も永く展開していることもあります。見直す事業も出てきています。よってコロナ禍の終息を見据えながら新しい事業について役員会で検討したいと思います。  
つきましては、会員の皆様 希望の事業があれば参考にしたく、ぜひ申し出てください。  
(担当 森下 ☎66-2566)

地区の「社会福祉協議会広報誌」は、赤い羽根共同募金の助成を受け発行しています。



赤い羽根  
共同募金